2019年1月~6月 世界の主な水災害マップ

2019.7.26

サイクロン「ケネス」 (モザンビーク、コモロ諸島) (4月~5月)

「ケネス」が上陸したモザンビークのカボデルガド州では、道路や農地が広範囲にわたって冠水し、多くの家屋が損壊した。 死者52人(モ45人、コ7人)。

アフガニスタン、イラン、イラク (3月~4月)

異例の集中豪雨により洪水が発生。各地で河川が氾濫し、 多数の道路が閉鎖された。 死者177人(アフガニスタン98 人、イラン78人、イラク1人)。

サイクロン「ファニ」 (インド、バングラデシュ) (5月)

インドのオディシャ州やバングラデシュではファニ上陸前に大規模な事前避難を実施。雨よりも強風による被害の方が大きかった。死者78人(インド64人、バングラデシュ14人)。

中国(南部、東部) (6月)

梅雨期の断続的な大雨により、洪水や土砂崩れが多発し、 8省で甚大な被害が生じた。 614万人が被災。 死者88人、行方不明者17人。

米国(中西部、南部、ミシシッピ 川流域) (3月~6月)

3月中旬以降、断続的な大雨 や融雪などにより、ミシシッピ 水系の多数の河川が増水し、 洪水状況が長く続いた。

死者11人以上。

サイクロン「イダイ」 (モザンビーク、ジンパブエ、マラウイ) (3月)

高潮、土砂崩れ、洪水などにより 長期にわたって甚大な被害が生じ た。最も被害が大きいモザンビー クのベイラでは多数のコレラ患者 が出た。

死者1,001人(モ603人、ジ339人、マ59人)、行方不明者ジンバブエのみで349人。

南アフリカ共和国(4月)

豪雨により東部と南部で 洪水や土砂崩れが発生、 特にクワズール・ナタール 州ダーバンでは大きな人 的・インフラ被害が生じた。 死者87人。

インド、パキスタン、アフガニスタン (4月)

動きの遅い大気擾乱の影響で暴 風雨、雷、砂嵐が発生。季節外れ の大雨により各地で洪水や土砂災 害が発生した。

死者135人(インド64人、パキスタン 55人、アフガニスタン16人)

インドネシア(パプア州) (3月)

ジャヤプラ県で豪雨による 鉄砲水や土砂崩れが発生、 家屋1,700棟以上が被災し、 1万人近くが避難した。 死者112人、行方不明者17 死者0~49人死者50~99人

死者 100~499人

死者 500~999人

死者 1000人~

※ 原則、先進国で死者数10人以上、途上国で50人以上の水災害 を抽出

Copyright (c) 1956 Infrastructure Development Institute – Japan. All rights reserved. 本資料の著作権は(一社)国際建設技術協会に帰属します。当協会の許可なく複製・転載することを禁じます。

